

第 44 回 関西界面科学セミナー

ソフト界面・バイオ界面の科学：しなやかな界面の魅力に迫る

主催：日本化学会コロイドおよび界面化学部会関西支部

協賛（予定）：化学工学会，高分子学会，色材協会，電気化学会，ナノ学会，日本吸着学会，日本材料学会，日本生物物理学会，日本接着学会，日本表面真空学会，日本膜学会，日本油化学会，粉体工学会，日本粉体工業技術協会，日本化粧品技術者会

柔軟性と高度な機能性を併せ持つ「ソフト界面・バイオ界面」の制御は、学術、産業の両面で大きな注目を集めています。本セミナーでは、高分子材料や脂質膜、超分子、そして食品加工にいたる多様な分野から最前線の研究者を招待し、しなやかな界面の魅力についてご講演いただきます。熱力学的な研究から環境適応、刺激応答といったダイナミックな機能創成、さらにはサステナブルな実用技術まで、ソフト界面・バイオ界面が織りなす科学の可能性について議論を深めます。また、学生および若手研究者によるポスター発表も行います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：2026年7月25日（土） 10：00～18：20

会場：甲南大学岡本キャンパス 131 教室（1号館3階）

アクセス：<https://www.konan-u.ac.jp/access/>

（阪急「岡本」駅より徒歩約12分，JR「摂津本山」駅より徒歩約15分）

プログラム

【講演 1】 10：00－10：50

「水界面で機能する刺激応答性超分子材料の創製」

京都大学 赤松 允顕 氏

【講演 2】 10：50－11：40

「動く高分子材料のコロイド・界面化学：動的構造が生み出す応答機能」

関西大学 宮田 隆志 氏

（昼休み：11：40～13：00）

【講演 3：部会長特別講演】 13：00－13：50

「界面分子膜のモデル系としての機能」

宇都宮大学 飯村 兼一 氏

【講演 4】 13：50－14：40

「脂質膜の環境適応：熱力学的相図からみる膜状態と分子構造」

徳島大学 松木 均 氏

（休憩：14：40～14：50）

【講演5】 14:50-15:40

「界面制御によるサステナブルな食品加工技術 ～W/O/W エマルションの徐放技術と豆腐の凝固メカニズム解析～」

花王 小谷野 真梨 氏

【講演6】 15:40-16:30

「細胞膜モデルの構成研究：脂質膜調製を中心に」

三重大学 湊元 幹大 氏

【ポスター発表】 16:40-18:10 学生・若手研究者によるポスター発表

-18:30 審査・表彰

参加および発表申込方法：こちらからお申し込みください。

<https://colloid.csj.jp/202606/2026kansai/>

Web サイトからの申込がうまくいかない場合は、氏名、所属、住所、電話、E-mail、参加費種別を明記し、下記問合せ先までお知らせ下さい。

参加および発表申込締切：7/21（火） ただし、定員（80名）に達し次第締切ります。

参加費（税込）

主催協賛団体会員（法人会員を含む）10,000円、一般非会員13,000円、学生（日本化学会会員またはコロイドおよび界面化学部会会員）無料、学生（非会員）3,000円

※ご勤務先が法人部会員の場合は部会員、日本化学会法人会員の場合は日本化学会会員、協賛学会法人会員の場合は協賛学会員扱いとなります。

※参加費は Payvent システムでの決済となります。Payvent でのお支払い方法をご利用になれない場合等には、下記お問合せ先までご連絡ください。

※収納業務は(株)ソウブン・ドットコムへ委託しております。

○特定商取引法に基づく表記

<https://www.chemistry.or.jp/others/tokusho.html>

詳細につきましては、コロイドおよび界面化学部会ウェブサイトをご確認ください。

<https://colloid.csj.jp/link/kansai>

問合せ先：〒658-8501 兵庫県神戸市東灘区岡本 8-9-1 甲南大学理工学部物質化学科

コロイドおよび界面化学部会関西支部 支部長 村上 良

E-mail: kansai[at]colloid.csj.jp [at]は@に置き換えて下さい。